

回会報

二十三年定期総会開催される

二十三年定期総会は、六月十九(日)午後二時三十分～四時の間、東京都板橋区福利用生施設「ハイライフ」いたばし「会議室」において開催された。当日の総会成立では、出席者二五名、委任状提出者一四二名、計一六七名となり、会則第八条の通り成立した。(議決権保有会員・二二九名の過半数以上で可)

総合同会小宮山委員のもと森屋事務局長の開会のことば、窪田委員を議長に指名書記を山崎(陽)委員、議事録署名人を井上委員を選任し議案の審議へと進んだ。

議案は、各位に既配布の一号議案、二号議案について、それぞれ森屋事務局長、鈴木會計委員、小宮山監査委員から説明、質疑応答の後、採決を行った結果各議案とも全会一致で承認された。

最後に、事務局長から療養中のためご欠席の会長挨拶(別掲)の紹介、三十五回記念展の準備状況等の報告、また、今年度交代した香川支部長平野委員への支部長委嘱状の伝達、新入会された会員の紹介があり、総会は滞りなく閉会した。

二十三年定期総会に当たり会長からのメッセージ

この度は思いもよらない病気に取り付かれご心配を掛けて申し訳ありません。皆さんには療養の間有り難い激励の数々誠に有り難うございました。

私の願いは、会員が一致し、お互いに親しく相和して共同する「会」というものになつて

新日本美術協会

事務局
千葉県柏市大津ヶ丘
3-17-17-401
森屋治三方
Tel.04-7191-6760
編集委員
夫ム 高峯
大石 富岡

もらいたいと願っております。九死に一生を得て、後何年生きられるかわかりませんが命のある限り立派な「会」にして、本物の作家が数多く出てくる「会」と考えております。各位よろしく願います。

総会を終わって 事務局長 森屋治三

二十三年定期総会は平野香川支部長外関東近県からも多数の方々の御出席を頂き、また、多くの皆さんから委任状を頂き滞りなく終了することができました。ありがとうございました。

今年度の第三十五回記念展は上野の森美術館において開催します。本部では、富岡実行委員長を中心に創立三十五周年という節目に相応しい展覧会となるよう努めてまいります。前年度の第三十四回展では大勢の入場者で賑々大盛会でした。しかし、一般応募者数では、他の中堅公募団体に比して多いというもののまだまだと感じます。

公募展に出品するメリットとは、と考へさせられることがあります。公募展での作品発表は他の出品作品との相互比較、交流、多くの来場者に鑑賞してもらえらるなどにより、刺激を受け創造力を培う絶好のチャンスとなります。また会場に足を運ばない地方の方などにとっては実績のある公募展へ出品、認められることは大いに制作活動の意識を高めプラスになっていくものと思います。

一般応募者を多くということは端的に言えば、会員以外の多くの方々にも発表の場を提供することが、私たち公募団体として「美術文化の発展に寄与する」という目的にかなうものと思えます。どうか皆さん同封の「応募要項」などでお知り合いの作家さんなどへのお誘い願いたく。また、情報だけでもいただければ本部から「応募要項」など本人宛送らせていただきます。

搬入出について、同封の「東美」業者資料をご覧下さい。諸経費他不明なことなど何時でも、何処からでもフリーダイヤルで業者まで連絡お願いします。他不明なことなど何時でも事務局へどうぞ。では、皆さんの魅力的な作品で会場が埋め尽くされることを楽しみにしております。

実行委員長を引き受けして 富岡ネム

今年、日本は未曾有の災害に見舞われました。本会の会員の中にも被災された方々がいらっしゃいます。

心よりお見舞い申し上げます。迷走する政治、遅れる復興、見えない原発の恐怖などに焦りを感じつつも月日は容赦なく流れ、本展まで三ヶ月強となりました。

皆様におかれましては各々熱意を込めた作品に取り組み中または準備中かと思っております。

新日美展も今年で三十五回記念展を迎えます。更なる発展と飛躍のための大事な節目でもあります。昨年同様「上野の森美術館」は立地条件も良く、メリハリのある展示が期待されます。そこで皆様の持つ力を存分に発揮し、また一歩新しい発見につながる展覧会になるよう頑張ろうではあります。

そのためには会員皆様の協力が不可欠です。

欠です。展覧会は一日にしてならず、で年輪、ジャンルを超えて芸術を愛する(大上段に構えることもないのですが)仲間達が実は一人何役もの仕事に携わっています。会員皆様におかれましてはより多くの一般出品者の誘致をお願い致します。

この記念展が来年の「新都美術館」での躍進した開催へと繋がるよう、大いに奮起し盛り上げようではありませんか。よろしくお願い致します。



上野公園に佇む美術館

新日美展

2011 SHINNICHIBI EXHIBITION

主催 新日本美術協会
後援 文化庁 東京都 上野の森美術館
会期 2011年10月27日(木)～11月2日(水)
会場 上野の森美術館
JR上野駅公園口徒歩3分

絵画
工芸

第35回記念展

このチラシをご持参の方は二名様まで無料で入場できます